

昨年 経済的理由で受診遅れ死亡48件

無保険18件 「健康権保障ない」

民医連調査

全日本民主医療機関連合会（民医連）は12日、東京都内で記者会見を開き、無保険や保険があっても経済的な理由から受診が遅れて死亡する事例が2024年に全国の民医連の事業所で48件あったとする調査結果を発表しました。

調査は民医連の全国692事業所を対象に実施。23都道府県で同事例がありました。無保険は18件、負債がある事例が20件でした。がんが31件。1～2年受診していなかった事例もあり、20件が治療開始から1カ月以内に死亡していました。

重い熱中症で搬送された翌日に死亡した50代の土木作業員の男性は、無保険状態で所持金は2888円でした。受診した数カ月前に契約社員として就職していましたが、月10日間以上働く条件があり寮費は給与から天引き。国民健康保険証は期限切れで、経済的に保険料負担が困難でした。仕事を休むと寮費が支払えなくなるため、前日に熱中症症状があったにもかかわらず受診を控えたとみられます。

日払いで建設会社で働いていた60代男性は23年に膀胱（ぼうこう）がんを手術。抗がん剤治療が必要でしたが経済的な理由で、退院以降は受診していませんでした。その後、実家で衰弱して入院。全身にがんが転移し、急変して死亡しました。高額療養費限度額認定制度などの情報が届かなかったとみられます。

岸本啓介事務局長は、無保険が18件で保険料滞納も17件ある実態について「一人ひとりの健康権が保障されていない」と指摘しました。

また、国会で昨年成立した子ども・子育て支援金制度に財源を確保するために、国は医療保険料の値上げを決めたと説明。「今でも払えない人が多いのに引き上げられる。ケアと命が大切にされる社会保障制度へ、財政構造の転換をめざしたい」と話しました。

副会長の柳沢深志医師は、紙の保険証が廃止されてマイナ保険証への移行が進んでいるとして「手続き漏れ等で保険証がないという人が絶対生まれないようにしてほしい」と訴えました。



（写真）「経済的理由による手遅れ死亡事例調査」の結果を発表する岸本啓介事務局長（右から2人目）＝12日、東京都千代田区

事務連絡
令和7年10月17日

都道府県民生主管部（局）
国民健康保険主管課（部） 御中

厚生労働省保険局国民健康保険課

国民健康保険の保険料（税）を滞納している世帯主等に対する措置
に関連する取扱いについて（周知）

国民健康保険制度の円滑な運営につきましては、平素より格段の御協力、御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律（令和5年法律第48号）による国民健康保険法（昭和33年法律第192号）の改正により、国民健康保険料（税）を滞納している世帯主等（以下「保険料滞納世帯主等」という。）に対し、被保険者証の返還を求めた上で、被保険者資格証明書を交付する仕組みが廃止されたことに伴う保険料滞納世帯主等に対する措置については、「国民健康保険の保険料（税）を滞納している世帯主等に対する措置の取扱いについて」（令和6年9月20日付け保国発0920第1号厚生労働省保険局国民健康保険課長通知）等により、その取扱いをお示ししてきたところです。

これに関連して、特別療養費の支給対象である被保険者において医療を受ける必要が生じ、かつ、医療機関に対する医療費の一時払いが困難である旨の申し出が行われた場合の対応については、従前の別添の取扱いと同様であり、市町村（特別区を含む。以下同じ。）の判断により、特別療養費を支給する旨の記載のない、通常よりも有効期限の短い資格確認書を交付すること等により、特別療養費の支給に代えて療養の給付等を行うことができるものですので、この取扱いについて改めて御了知いただくとともに、貴管内の市町村及び国民健康保険組合への周知をお願いいたします。

厚生労働省

2 - (2) 関係資料

保険者名	①基金状況（千円）		②資格確認書	③減免世帯数	
	R6年度末額	R7当初予算 国保特会 繰出額	R7 一斉交付 予定数	保険料	一部 負担金
下関市	2,831,010	503,120	12,380	339	×
宇部市	410,718	0	7,770	193	×
山口市	930,000	201,576	8,164	206	×
萩市	567,981	143,271	2,029	52	×
防府市	2,001,828	309,922	4,296	135	×
下松市	879,023	142,226	1,209	161	×
岩国市	2,448,042	167,353	5,484	×	×
光市	946,016	158,354	2,145	51	×
長門市	569,506	76,146	1,215	50	×
柳井市	396,308	61,676	969	33	×
美祿市	705,921	77,326	1,033	31	×
周南市	818,578	170,515	5,482	×	×
山陽小野田市	680,157	178,898	2,267	×	×
周防大島町	716,661	40,500	912	13	×
和木町	61,962	11,383	250	×	×
上関町	135,495	2,784	153	×	×
田布施町	133,617	37,000	789	×	×
平生町	88,108	21,910	443	20	×
阿武町	197,481	33,848	150	×	×
合計	15,518,411	2,337,808	57,140	1,311	5
山口県	3,847,346	132,850			

注）減免世帯数について、「×」は10未満を示す。